

Yuri : Let's decide our each partner by 'janken'.

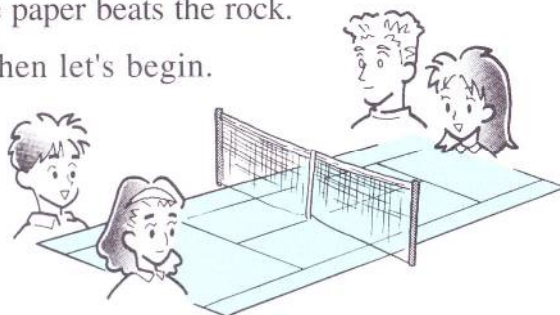
動詞の表現

Bob : What's janken?

Yuri : Oh, **I'll tell you.** Janken is an easy way to have winners of the group when we decide something like this situation. After saying "jankenpon", we show one of three basic figures that is made with hand. They are the rock, the scissors and the paper. The rock is made by the fist and the scissors are made with index finger and middle finger, and the paper is made with palm up. The rock beats the scissors, the scissors beat the paper, the paper beats the rock.

教えようというときの表現

Bob : I see. And then let's begin.



語句

decide 決める
 partner パートナー
 winner 勝利者
 like this situation このような状況で
 after saying ~ ~と言ったあと
 three basic figures 3つの基本的な形

scissors ハサミ, チョッキ
 fist こぶし
 index finger 人さし指
 middle finger 中指
 palm 手の平
 with ~ up ~を上に向けて
 beat ~に勝つ

メインテーマ ~しよう/ある事柄について説明する

(日本語訳)

山里: ジャンケンでパートナーを決めましょうよ。

ボブ: ジャンケンって何?

山里: うーんと、つまり、ジャンケンっていうのは、今みたいに何人かで勝ちを決めたいときに簡単に決められる方法なの。「ジャンケンポン」って言ったあとに、手で3つの形の中から1つを選んで見せるの。3つというのは、石とハサミと紙ね。石はこぶしでつくるでしょ、それからハサミは人さし指と中指を出すでしょ、それから紙は手の平を上に向けるの。石はハサミよりも強くて、ハサミは紙よりも強くて、紙は石よりも強い。

ボブ: なるほど。それじゃ、やってみよう。

たいせつな表現

28 ~しよう

人を誘うときの表現としては、**Let's ~**. 「~しましょう」が最もポピュラーです。他には、**Shall we ~?** 「~しませんか」とか **Why don't you ~?** 「~してはどうですか」とか **Why don't we ~?** 「いっしょに~しませんか」などが使えます。また、**What about ~ing with me?** や **How about ~ing together?** 「いっしょに~するのはどうですか」と提案して誘うのも手です。

29 ある事柄について説明する

何かを説明しようとする場合、しかもその説明が少々長くなりそうときには、まず、**I'll tell you.** と言って、相手に「今から説明するから聞いてね」というメッセージを送っておくといいでしょう。その他に、「あとで教えてあげるよ」と言いたいならば、**I'll tell you later.** と言えばいいし、「〇〇さんなら教えてくれるよ」と言いたいときなら **〇〇 will tell you.** と言うといいでしょう。事情が複雑で簡単に説明できないとき、またの機会に説明しようというとき、**It's a long story.** と言って、かつこよく話をきりあげる方法もあります。また、逆に説明を求めるときには、**Tell me something.** ときます。